

「京都魔界巡礼団」同行企画

魔界って 第8界 ほん魔界!?

京の魔界を巡らし、そのナゾに迫る「京都魔界巡礼団」。そのオカルト・古代史マニア集団が「京都チャンネル」に乗り込み魔界紀行番組を作ったと聞いて、奇々怪々興味津々と参加志願をした本誌編集スタッフ達。さて魔界の真の姿とは…



「京都魔界巡礼団」

■レギュラー団員■
小嶋伸一 (ディレクター)・佐々木昇 (アシスタントディレクター)
丘真奈美 (放送作家・超古代史ジャーナリスト)・加納進 (京都の史跡を訪ねる会会長)

巡礼団、摩訶不思議話に遭遇！ 神楽岡編

安倍晴明、叱 沢尼天、元三大師…と、優れた霊力を誇る神仏や人々の痕跡が多残る真如堂。この地を後にしようとした巡礼団に、加納名譽団員から「待った！」が掛かった。未だここには不思議なモノがあるという。この寺に残された2つの伝説。加納団員が相対するその魔界話とは？

濡れ衣を晴らす！ 冤罪のお地藏さん・殺生石鎌倉地蔵

京都の史跡を訪ねる会会長 加納進/名譽団員

天竺・中国を荒らした金毛白面九尾の妖怪狐は唐使船で日本に渡来。美女・玉藻前に化け鳥羽上皇を誘惑し国家転覆を図るが、陰陽師・安倍泰成に見破られ、下野国に逃げ落ちるが、その果てに祟りをなす「殺生石」に變化したとの言い伝えが残る。そしてその石から玄翁心昭禪師が地蔵を作り鎌倉に一端奉るが、かの天海僧上の弟が夢枕でお告げを受け真如堂に移築。寺では、それに因んで殺生石入りの珍しい「冤罪のお守り」を売っている。

亀の恩返し？新長谷寺の奇談と 吉田山の祖・藤原山陰

超古代史ジャーナリスト 丘真奈美/巡礼団団員

吉田神社を建立した吉田山の祖、藤原山陰。彼には何故か、浦島太郎の様な亀に纏わる伝承がある。彼の父上が海岸で亀を助けたが故、海に落ちた幼い山陰。そして後妻に海に突き落とされた山陰の先妻の子が、共に亀に助けられた。山陰は口々信仰している長谷寺の十一面観世音菩薩の加護だとその像を模刻し、神楽岡に新長谷寺を建立し安置した。元は吉田山にあったが、神仏分離でこの木像も真如堂に…

■魔界への入口は… 真正極楽寺 真如堂
京都市左京区浄土寺真如町82

魔界TVシリーズは、京都チャンネル (スカイパーフェクTV ch726) で放映中

キャンパスゆえの堪能じゃない「王道」な心意気がらの驚沢さ

学生は社会人になりたがる
社会人は学生になりたがる
関係者以外(一般客)でも
関係者待遇



同志社大学 京田辺校地内 竹乃里編

「作り置きはせず注文後に作るので、鮮度も抜群。美味しい寿司を食べて欲しいという思いは本物です」と梅木店長



竹乃里 たけのさと
■京都府京田辺市多々羅郡谷1-3
●10:30~16:00 (月~金)
10:30~15:00 (土) / 日祝休・大学休校日

にぎり寿司720円。ネタは、まぐろ、タコ、サーモン、穴子、いか、エビ、うなぎ、ネギトロの軍艦。の全8カン。さらにお吸い物も付く。(仕入れの都合上、ネタが替わる場合も有)



デフレ経済の合い言葉「100均」が寿司業界にも押し寄せる現代に、一石を投じながら「王道」を貫く1軒がある。それがなんと同志社大学内の「竹乃里」。暖簾をくぐれば、「いらっしゃい！」とココが学食であるという認識を一時忘れるくらい、威勢の良い掛け声がこだまする。店長曰く「掛け声なんて、新鮮さを扱うモノとしては当然よ。日々、「カン」入魂」と、カウンターで寿司を握る眼差しは正しく職人。しかも生身の人の手で握られた寿司は目の前をクルクル回転せず、寿司桶内に並べられ「ハイ、お待ち」と供される。なるほど、このスタイルが現代に欠けている寿司屋の真のカタチ。心持の贅沢さが学外の学生ならびに一般客を魅了する、これこそ王道の吸引力、ナルホド御座す。

I am a みやげマニア!!



100年後にも残したい 京都おみやげファイル
「縁結び」はサイードで、ハイキニやGスリ、リング型でオンナ度

手前から「おみくじシューズ」「運だめしシューズ」「縁結びシューズ」各1000円Mサイズのみ。お買い上げ時はポラ撮影のサービス付き！

ヒップハンガータイプ、Gスリング、ハイキニタイプのどれかに当たる「運だめしシューズ」は、お社型ワゴンのおみくじで運試し

ビターズマイルみやげ編 トリンプの京都限定で当地シューズ

運を試して縁を結ぶ!? 悩殺父至の願掛けみやげ

「ス、スライメン。テイ、テイ、シュン、くささい…」地方からお越しの健全な男子生徒からそんな言葉が飛び出しても不思議ではない。下着メーカー・トリンプの在京直営店で発売中の「当地シューズ」3タイプは、地元の「運だめし」ハイキニやGスリ、リング型でオンナ度を占う黒シューズ、

結ぶ真つ赤なリボンが同時に縁も結んでくれそうなのがバック刺繍の種類の違いを占うかわいげシューズ。女子社員を惹きつけた出張女子社員まで買求めるという、もともとあった社会現象が、今またあふちやうってもお披露目したい安心を、務はないのでご安心を。

アモスタイル河原町店075-255-8033
アモスタイル京都ポルタ店075-342-5045
コスメティックピア新原店075-254-7487
http://www.amostyle.com

太夫とは？ 第二幕 「六花街(かがい)」語源編

「正五位」の別荘で、歌舞音曲の他、茶・華・香・歌など公家や武家の奥方同様の知識を持った芸妓に与えられた妓女の最高官位のこと。現在は6花街のうち京都・嵯原のみに4人現存し、司太夫はその内のお一方。中学卒業後福園甲邸で舞妓となり、6年間務めその後太夫への道に進む。芸事他、日本画・写真・手話を勉強し、フリーペーパー「こったい新聞」の発行やイベント企画など活動の場は広い。

ご存じですが 京の花街は六つです

嵯原司のこったい花語

Tsukasa

知っといやすか？京の花街は六つあんのどすえ〜。皆さんご存知の「祇園甲部」「先斗町」「上七軒」「宮川町」「祇園東」。この五つを総称して、「京の五花街」で呼んでますけど、ここには元々「嵯原」が入っていて「六花街」で言うてたんです。日本で一番最初に「花街」として公称されたのが嵯原で天正17年(1589)。祇園やその他の花街が認められたのは200年後の寛政2年(1790)。嵯原は京の花街の総元締として永い間君臨してたんです。ところが、地の利の悪さ等が災いして、どんどん廃れて行き、組合も潰れ、歌舞練場ものなり。芸妓さんもいひんようになつて…。とうとう昭和55年頃六花街から外されてしまおて、ホンマ淋しおす。覚えといとくれやすね。今も太夫は4人いるし、たった1軒どすけど揚屋と置屋(※注1)を兼ねる「輪廻屋」(※注2)もあって「嵯原」はちゃんと思つてますえ。

注1 揚屋：芸妓や太夫などを抱え、求めに応じて茶屋・料亭などに差し向ける揚屋に対してTV原のような店 置屋：太夫(かゆ)など上級の妓女を呼んで遊ぶ家。TV局で言うプロダクション

注2 前慶元元年(1688年)で、300年以上の歴史を誇る揚屋と置屋を兼ねた、現存最古の揚屋の遺構、日本で唯一「太夫」を置く。

司事務所
http://kyoto.cool.ne.jp/tukasa21